

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26)

訓練目的

陸上自衛隊、米陸軍及び豪陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を訓練し、作戦遂行能力の向上を図ることを目的としています。

実施期間

【前段（作戦準備）】令和8年9月 8日から9月16日まで

【後段（作戦行動）】令和8年9月17日から9月24日まで

（訓練準備は9月上旬から実施、撤収は訓練終了後2～3週間を目途に完了予定です。）

実施場所

【前 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区）、習志野駐屯地・同演習場、朝霞駐屯地、入間基地、米軍横田基地、横浜ノース・ドック、海自呉基地、米軍広弾薬庫、釧路港、苫小牧西港の使用を予定しています。

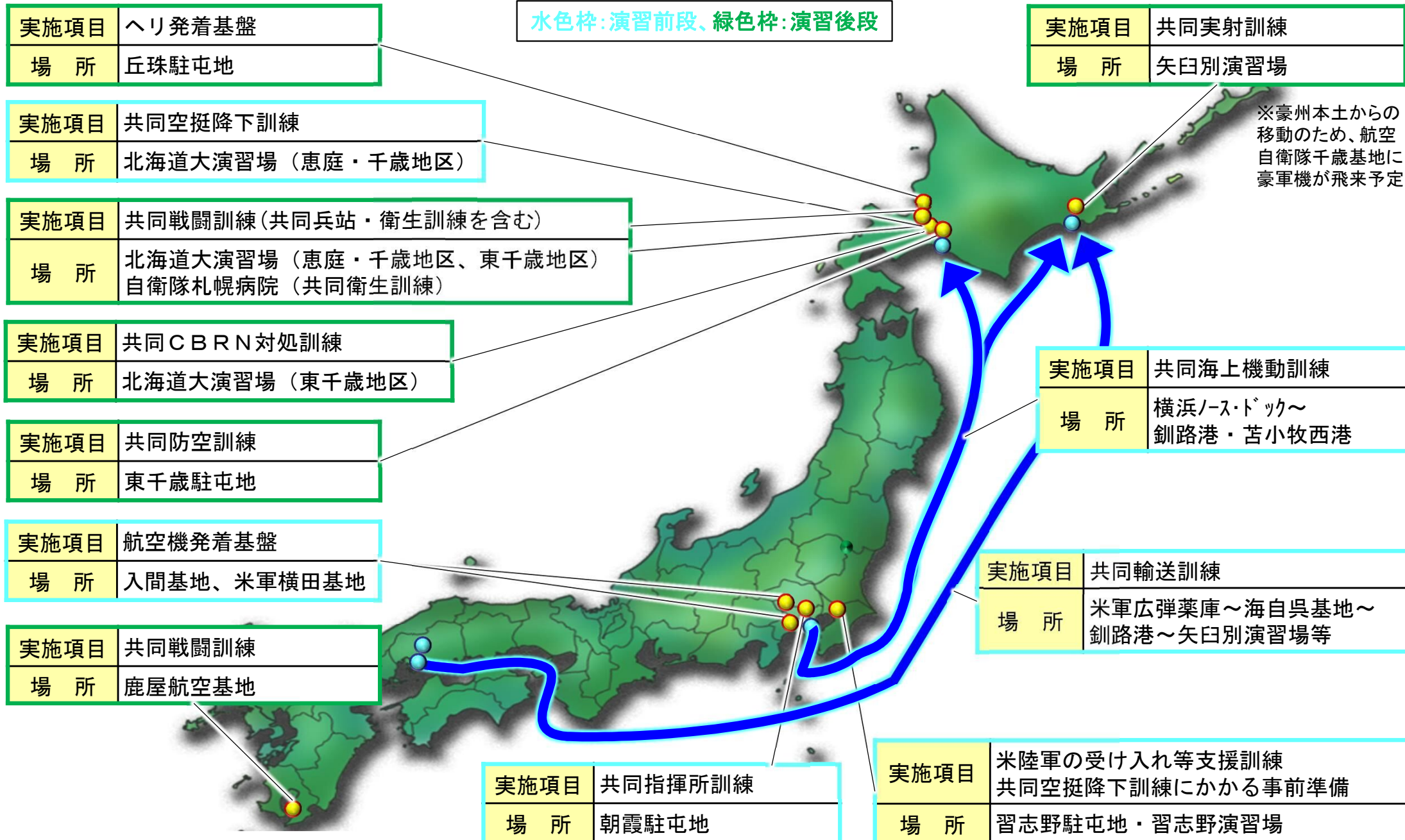
【後 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区、東千歳地区）、東千歳駐屯地、丘珠駐屯地、自衛隊札幌病院及び海自鹿屋航空基地の使用を予定しています。

演習内容

- 演習前段は、弾薬の輸送等を中部方面区～東部方面区～北部方面区において実施するほか、東部方面区～北部方面区において共同空挺降下訓練（事前準備を含む）等を実施する予定です。
- 演習後段は、北部方面区等において共同戦闘訓練、共同実射訓練等を実施する予定です。

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26) (イメージ図)



北部方面隊区における訓練について

- 矢臼別演習場は、陸自及び米陸軍部隊が共同実射訓練を実施する予定です。
- 北海道大演習場の恵庭・千歳地区は、陸自及び米陸軍が共同空挺降下訓練を実施、恵庭・千歳地区、東千歳地区は、陸自、米陸軍及び豪陸軍部隊が共同兵站・衛生訓練を含む共同戦闘訓練を実施、東千歳地区は、陸自及び米陸軍が共同CBRN対処訓練を実施する予定です。
- 自衛隊札幌病院は、共同衛生訓練の一環として、北海道大演習場で発生した日米の患者をUH-1で自衛隊札幌病院まで後送します。
- 東千歳駐屯地は、陸自、米陸軍及び豪陸軍部隊が共同防空訓練を実施する予定です。
- 丘珠駐屯地は、日米航空機部隊のヘリコプター発着基盤として使用する予定です。
- また、人員・装備・物資等の共同海上機動訓練、共同輸送訓練のため、釧路港及び苫小牧西港を使用する予定です。

訓練イメージ（北大演）



共同戦闘訓練 共同空挺降下 日米等調整



CBRN対処訓練 物料投下 (医療物資等) ヘリの発着

訓練イメージ (札幌病院)



患者後送

訓練イメージ (東千歳)



共同防空訓練

訓練予定場所



ヘリ発着基盤（丘珠）



日(CH-47) 日(UH-1) 米(UH-60)

使用装備品（矢臼別）



日(MLRS) 米(HIMARS)

訓練イメージ（港湾）



部隊輸送 海上輸送

空中・海上機動訓練及び共同輸送訓練について

- 米陸軍受け入れ等支援訓練を実施するため、横浜ノース・ドックから苫小牧西港及び釧路港への共同海上機動訓練を実施する予定です。
- 北海道大演習場（恵庭・千歳地区）で共同空挺降下訓練を実施するための航空機は、入間基地から陸自隊員を乗せたC-2が、米軍横田基地からは米軍人を乗せたC-130Jが発進する予定です。
※ 空挺降下後、千歳基地に着陸し、燃料補給等の必要な処置を実施した後、日米それぞれの発進飛行場に帰投予定です。
- 日米共同輸送訓練を実施するため、米弾薬を米軍広弾薬庫～（陸上輸送）～海自呉基地～（海上輸送）～釧路港～（陸上輸送）～矢臼別演習場等へ輸送する予定です。

米10支援群艦艇の概要



米LCU

日米輸送機（空挺降下）



（空自）C-2

（米軍）C-130J

訓練予定場所



海上輸送群艦艇の概要



日LSV「ようこう」



日LCU「にほんばれ」